

「創刊 36 号やっぱり月間太っ腹新聞」～バレンタインキングは 81 歳！の巻～

読売センター代田橋梅丘所長&太っ腹新聞主筆 柴田 秀昭

皆さんこんにちは！それにしても今年の冬は寒いですねえ。おかげで我が家の光熱費もうなぎ上り。もはや「節電」の二文字は風前の灯。まあこれだけ寒いんだからしょうがないのかもしれませんが。春の訪れが待ち遠しい今日この頃です。

話は少し前にさかのぼりますが、今年のバレンタインデーの結果報告(そんなもん報告して何になるの)。今年私がいただいたチョコの総数 4 個。内訳は女房殿・娘・他義理チョコ 2。中三の息子は 5 個(母親・妹・友チョコ 3)。一方、昭和 5 年生まれのが我が父(81)がなんと 9 個！柴田家ダントツのトップ。息子の嫁二人やら孫やらを含むものですがそれにしてもなかなかの健闘ぶり。なんでもカラオケ仲間の元御嬢さん方からいただいたとか。毎日少しずつ大事そうに食べています。母親によると「絶対ワタシにはくれない」らしく一人占め状態。そのくせホワイトデーの品は母親の財布から出るようでブーイング。にも動ぜず黙々とチョコ三昧。一番のお気に入り我が女房殿があげた「帝国ホテルのチョコ」。やはり昭和ヒトケタには「帝国ホテル」ブランドは強力らしく「他とは一味違う」とか。「お父さんにチョコの味なんて、わかるわけないでしょ」との母親のツッコミにもひるまず自説を曲げないのも昭和ヒトケタならでは。

ちなみに我が父、甘いものが大好き。以前家族でバイキングに行ったときアイスクリームを 6 個も食べて、周囲はドン引き。和菓子洋菓子何でも来い。いただき物のクッキー詰め合わせも 2.3 日で完食。そのくせご飯時には「最近食欲がどうも…」と言って母親のひんしゆくを買うことたびたび。甘いものの他にも肉類も好物。そして今でも時々宅配ピザも頼むとか。80 歳を超えるまで病気知らず。「100 歳まで生きる」とは母親の弁。あながち冗談に聞こえないのが怖いところ。梅丘界隈で赤いダウンジャケットを着て歩く男性老人、これぞ我が父、柴田敬幸。御年 81 歳。最近迄ハンチングを愛用するも、母親に「岸部シローみたい」と言われ現在は着用せず。少なくなった髪の毛はスーパーのレジを通ると「ピツ」となるかも(んなわけないやろ)。今も育ち盛り？で牛乳は毎日 1 リットル。まあ、どんなに食べても医者にかかるより安上がり、とりあえず長生きしてよね。

すいません、いつのまにかバレンタインが父親紹介になってしまいました。まあいくつになってもチョコをもらうのはうれしいもの。最近女性同士の「友チョコ」がはやりだそうですが、どうぞご主人にも差し上げてくださいね！

話題は変わって、あと少して 3 月。月末にはプロ野球も開幕。今年はいけるんじゃないすっかジャイアンツ。なんたって新戦力がすごい。杉内・ホールトン・村田……これだけそろえて優勝できないんじゃないや恥ずかしいってレベルです。ただこういった巨大補強をした年に優勝できないのも我が巨人の特徴。広沢・清原・ペタジーニ……みんないまいちでしたっけ。やはり若手の新戦力が望まれるところ。いるんですよ希望の星、宮國投手。沖縄出身のイケメン 19 歳。長身からのストレートは威力抜群。雰囲気は元大洋ホエールズ遠藤投手のよう。うまくすればローテーションに入ってくる。近い将来巨人のエースになれる素材です。野手では大田選手が高校の先輩でもある原監督の期待を一身に受けてますが、ワタシの見立てではちょっと厳しいかも。いまだコロコロ変わる打撃フォームに疑問符です。それよりも昨年の盗塁王藤村が今年はバッティングで開眼。また 2009 年新人王松本選手の復活が見られるとふんでは。今年も昨年同様地上波での放送は少ないようですが、皆さんどうぞドームへ足を運んで応援しましょう。近々今シーズンのチ

ケット販売のお知らせもしますのでどうぞご利用ください。

最後は恒例、今月のプレゼント。来月、3/11 はそう東日本大震災から一年。私たちもまずは用心。という事で

レスキューシート&給水バッグ(5リットル)

まさかの時に役立つ2品をセットで先着200名様に差し上げます。応募方法はお電話で。お届けは3/3以降を予定しています。

電話 3429-3965(月～土夜9時、日・祭昼12時まで)

ファクス 3439-3409 メール info@yc-shibata.co.jp

レスキューシート



商品サイズ：約 213×137cm (展開時)

給水バッグ 5L



